

平成19年度第1回経営協議会議事要録

日 時：平成19年6月21日（木） 14：00 ～ 16：30

場 所：特別会議室（事務局3階）

出席者：崎元 達郎、西山 忠男、菅原 勝彦、森 光昭、佐藤 隆、大熊 薫、谷口 功、
稲垣 精一、井上 孝美、江口 吾朗、小堀 富夫、園田 頼和、田川 憲生、
平田 耕也、星子 邦子、丸野香代子、小宮 義之

欠席者：阪口 薫雄、小田切優樹、倉津 純一

新任委員の紹介

議長から、参考資料1に基づき、新任委員の紹介があった。

議事要録の確認

平成18年度第4回会議議事要録の確認があった。

議 事

1. 平成18事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

議長から、平成18年度計画の実施状況について、6月末日までに国立大学法人評価委員会へ報告する必要があることから、「平成18事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）」として取りまとめたので審議願いたい旨提案があり、まず学長から、全体的な取組状況について概略説明後、関係理事から、資料1、追加資料1-1～3及び席上配布資料に基づき、各事項ごとに業務実績の概要について説明があった後、種々審議の結果、原案のとおり了承された。

審議の概要は、以下のとおり（ は委員の意見、 は大学の回答）

全体としては、国立大学法人として求められている教育改革、教育研究の高度化、更には業務運営の効率化、地域連携の推進という面から見て、非常に目配りのある運営を行っている。

平成20年度の法人評価に備え、中期計画全体の進捗状況の管理を徹底する必要がある。

外部資金については、科学研究費補助金などの獲得額が目標値25%増を上回り、また、科学技術振興調整費についても採択状況は良好であり、全体的にバランス良く成果が上がっており、それを更に継続してもらいたい。

教養教育に関しては、非常勤講師が多く採用されているが、教養教育の重要性から考えると、むしろ専任教員を充実すべきではないか。

教養教育の重要性を改めて認識して、非常勤講師をできるだけ雇用せず、可能な限り学内の教員で行ってもらいたい。大学として、豊かな人間性かん養のための効果的な教育プログラムを作成し、それを全学協力体制によって実施することが重要である。

教養教育は全学協力の下に行っており、確かに非常勤講師経費の中で教養教育分の占める割合は大きいですが、すべてを非常勤講師にゆだねているわけではない。

研究もさることながら、教育の推進・評価がもっと大事である。大学として、教育に優れた教員に対する評価も十分行う必要がある。

教育の評価については、個人活動評価の中に、教育に対する貢献度を評価するシステムを整備している。

また、工学部では、教育面において優秀な教員を表彰する制度を採り入れている。さらに、全学的には、教育の改善につなげてもらうよう、優れた教育事例をKU:TO (Kumamoto University Teaching Online) で公開している。

結局は、本学卒業生が社会において、いかに活躍・貢献できるかということが、教育に対する評価の本質だと考えている。

GPなどの教育の競争的資金も、これまで数多く獲得してきており、国立大学全体の中で、本学が教育に関しても優れた評価を得ていると考えている。GPなどを計画に沿って着実に実行し、更なる改善に努めたい。

2. 平成18年度決算について

議長から、国立大学法人法により、毎事業年度の貸借対照表、損益計算書のほか、附属明細書等の関連書類を添付した「財務諸表」を、年度終了後3か月以内に文部科学大臣に提出し、承認を受けることとなっていることから、「平成18年度熊本大学財務諸表(案)」等を作成したので審議願いたい旨提案があり、次いで事務局から、資料2-1~4、参考資料2-1~4及び追加資料2-1に基づき説明があった後、審議の結果、原案のとおり了承された。

審議の概要は、以下のとおり(は委員の意見、 は大学の回答)

附属病院の収入によって得られた積立金の使途はどうなっているのか。

附属病院の経営努力により得られた剰余金については、すべて同院のために運用する方針である。一方で、毎年多額の借入金償還もあり、医療現場においては、経営改善に向けた取組が引き続き行われているが、今後も厳しい状況ではある。

3. 平成20年度概算要求事項(案)について

議長から、平成20年度概算要求事項については、本学の中期目標・中期計画との整合性を図りつつ、本学として特色ある取組を精査し、教育研究組織の整備、特別教育研究経費及び施設整備事業費について要求することとしている旨発言があり、資料3に基づき、各部局等からの要求事項等について説明があった後、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、要求順位及び文部科学省提出後の予算折衝時における要求事項の変更等の対応については、学長一任とすることが、併せて了承された。

4. 熊本大学基金計画の概要について

議長から、熊本大学基金の創設については、学外委員に対し、熊本大学基金創設準備ワーキンググループの座長である菅原理事から、資料4の「熊本大学基金計画の概要」に基づき、事前説明されているが、改めて熊本大学基金の創設及び基金創設の準備スケジュール等について審議願いたい旨提案があり、次いで菅原理事から、追加資料4に基づき、事前説明後の検討状況等について説明があった後、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、議長から、本日寄せられた意見については、同ワーキンググループにおいて改めて検討したい旨、付言があった。

審議の概要は、以下のとおり(は委員の意見、 は大学の回答)

募金活動は、まず大学の職員が率先して目標に向けて努力すべきである。そうすることによって、募金に対する企業等の理解も深まるのではないか。

目標を達成するためには、募金額等のシミュレーションを綿密に行うべきである。
卒業生から寄附を募るに当たっては、教員との卒業後の交流等、大学との結び付きが重要だと考えている。

報告連絡

1. 国立大学を巡る最近の諸情勢について

議長から、資料5 - 1 ~ 4 及び追加資料5 - 1 ~ 2 に基づき、最近の政府内諸会議における大学・大学院改革に関する審議の動向等について、報告があった。

2. 平成19年度主要行事予定について

議長から、資料6 に基づき、平成19年度における本学の主要な行事予定について説明があり、今後開催するイベント等のうち、興味のあるものについて連絡いただければ、改めて詳細をお知らせしたい旨、付言があった。

3. その他

(1) 法人評価と教員の任期制について

菅原理事から、大学における教員の任期制の導入状況が、今後の法人評価の際の判断材料とされるのか否かについて、意見照会があり、種々意見交換が行われた。

法人評価との関係については言及がなかったが、意見の主なものは以下のとおり

実質的な任期制の導入については、日本の風土になじまない面もあり、現実的には非常に難しく、雇用条件等、様々な問題がある。

任期制については様々な議論があり、問題点としては、任期制を導入しても、他大学が任期制を導入していないと、研究者の人事交流ができないということがあり、研究者の流動化の環境が整備されていないというのが現状である。

外部資金獲得などの際、任期制を導入している方が、他より先進的で有利であると思う。

任期制の導入は、評価する上で、分かりやすい尺度の一つであることは間違いない。

新規採用教員を対象に、任期制を導入するののも一つの方法であり、今後、大学として、どこまで任期制を導入するかを見極めることが重要である。

以 上

次回開催予定日：平成19年11月15日（木）13時30分～

< 配布資料 >

- | | |
|---------|----------------------------|
| 資料 1 | 平成18事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案） |
| 資料2 - 1 | 平成18年度熊本大学財務諸表（案） |
| 資料2 - 2 | 平成18年度決算報告書 |
| 資料2 - 3 | 国立大学法人熊本大学事業報告書（案） |
| 資料2 - 4 | 監事及び監査人の報告書 |
| 資料 3 | 平成20年度概算要求事項（案） |

- 資料 4 熊本大学基金計画の概要
- 資料5 - 1 大学・大学院改革に関する最近の提言
- 資料5 - 2 教育再生会議第二次報告書
- 資料5 - 3 大学・大学院改革について
- 資料5 - 4 基盤的経費と競争的資金の適切な組合せによる財政支援の必要性
- 資料 6 平成19年度主要行事予定

- 参考資料1 国立大学法人熊本大学経営協議会委員名簿
- 参考資料2 - 1 財務諸表の要旨
- 参考資料2 - 2 平成18年度熊本大学貸借対照表(円グラフ) ほか
- 参考資料2 - 3 平成18年度貸借対照表(棒グラフ) ほか
- 参考資料2 - 4 熊本大学損益計算書 主な経費の前年度比較

- 追加資料1 - 1 業務運営の改善及び効率化に関する特記事項等の概要 ほか
- 追加資料1 - 2 教育の成果に関わる目標・実施状況 ほか
- 追加資料1 - 3 平成18事業年度に係る業務の実績に関する報告書(研究)
- 追加資料2 - 1 附属病院収支実績・見込
- 追加資料4 「熊本大学基金」計画の準備状況と課題
- 追加資料5 - 1 経済財政改革の基本方針2007【抜粋】
- 追加資料5 - 2 大学・大学院政策に関する活動指針

- 席上配布 KU:TO(熊本大学フロンティア教育プロジェクト)
KU:TOホームページ【抜粋】
熊本大学キャリアデザインブック
学内就職講座開催パンフレット
キャリア支援サイトパンフレット
熊本大学案内(がんばれ受験生)

(追加資料1 - 1 ~ 5 - 2は席上配布)

(席上配布資料は封入し、学外委員のみ配布)